

「VIPOアカデミー」 プロジェクトリーダー育成コース 第2期プログラム 説明資料

2016年 4月

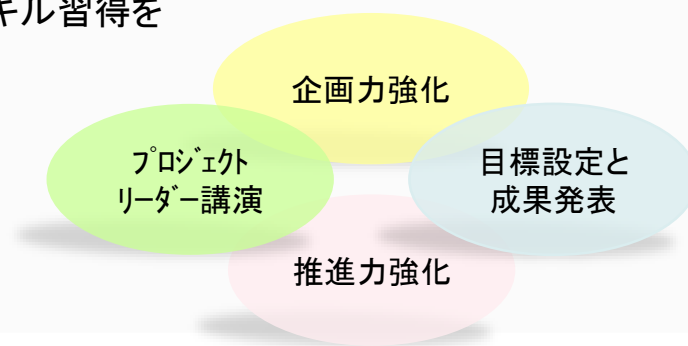


特定非営利活動法人 映像産業振興機構 (VIPO)
人材育成事業部

プロジェクトリーダー育成

クオリティとスピードを両立させ、
周囲を巻き込んでプロジェクトを成功に導く
コンテンツ業界のプロジェクトリーダーを育成する。

プロジェクトリーダー育成コース 概要

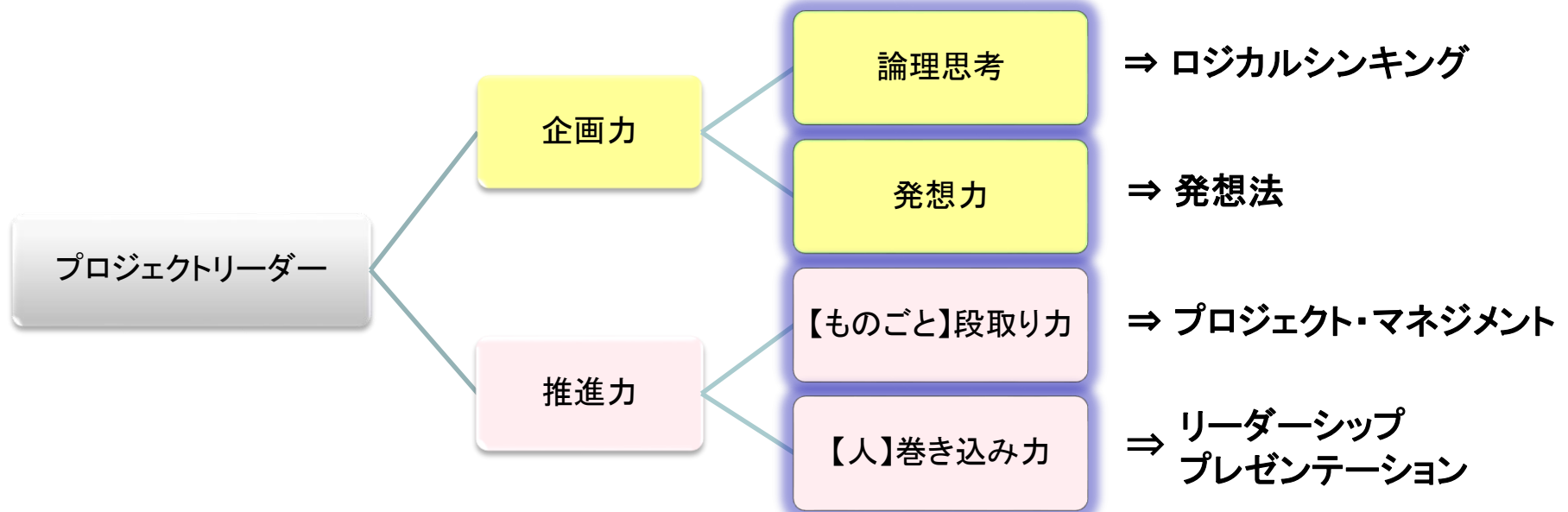
趣旨	クオリティとスピードを両立させ、周囲を巻き込んでプロジェクトを成功に導く コンテンツ業界のプロジェクトリーダーを育成する。
目的	<ul style="list-style-type: none">プロジェクトリーダーになるために必要とされるビジネススキルを身につける他社のリーダーと刺激し合い、ビジネスに発展するようなネットワークを構築する
受講者	コンテンツ業界のヤングリーダー（管理部門含む）＜25～35歳前後＞ 各社2名までの選抜人材、定員25名 ※2名の場合は、男女各1名を推奨
日程	2016年 4月26日（火）～7月19日（火） ＜全8日、42時間（3.5時間×12コマ）＞
受講料	VIPO会員 20万円、団体会員（※） 23万円、一般 26万円（税抜） ※団体会員・・・VIPO会員団体に所属する会員企業 （一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会、一般社団法人日本動画協会、一般社団法人日本レコード協会など）
プログラム構成	コンテンツ業界のプロジェクトリーダーに必要なスキル習得を 目的としたVIPOオリジナルプログラム <ol style="list-style-type: none">1. 企画力強化2. 推進力強化3. プロジェクトリーダーによる講演会4. 目標設定と成果発表 

※ 参加者の方へ最適なプログラムを提供するため、プログラム内容・日程は多少の変更の可能性があります。

プロジェクトリーダーとは

- 社内の様々なプロジェクトの責任者として、プロジェクトの目的や目指す成果、およびそこに至るプロセスを定めて関係者と共有し、成功に向けて推し進める人
- 社会や市場のニーズをとらえ、多様な専門家を結びつけて今までにない斬新なモノづくりやコト(価値)づくりを実現する人

<プロジェクトリーダーに必要なスキル>



プロジェクトリーダー育成コース 全体像

ポイント

- プロジェクトリーダーに必要なスキルを網羅
- 授業と職場実践を繰り返すことで、スキルを確実に定着
- 約3ヶ月間の長期コースで、受講者間ネットワークを確実に構築

日程

■ 企画力強化 ■ 推進力強化 ■ 講演 ■ 目標設定・成果発表

	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	Day6	Day7	Day8
	4月26日 (火)	5月10日 (火)	5月21日 (土)	6月4日 (土)	6月18日 (土)	6月28日 (火)	7月9日 (土)	7月19日 (火)
午前 10:00- 13:30			ロジカル シンキング	発想法	プロジェクト マネジメント		リーダー シップ	
午後 14:30- 18:00								
夜間 19:00- 22:30	オリエン テーション	プレゼン テーション	(懇親会)			講演会	(懇親会)	成果 発表会

※ 参加者の方へ最適なプログラムを提供するため、プログラム内容・日程は多少の変更の可能性があります。

※欠席された場合は、次期以降の開催時に振替受講が可能です。

5月10日(火)
プレゼンテーション

影響力のある話し方

わかりやすく、魅力あふれる話し方で相手を動かすプレゼンテーションを学ぶ。プレゼンテーションの3要素(※)のうちデリバリーに焦点を当て、実習を繰り返してスキルを定着させる。

※ストーリー構成、資料作成、デリバリー

5月21日(火)
ロジカルシンキング

思考力を鍛える

すべての仕事のOSとなる論理思考を鍛える。正しく考え、主張するための道筋の作り方、関係者に納得してもらうための資料の作り方など、リーダーとして周囲を動かしていくためのスキルを身につける。

6月4日(土)
発想法

アイデア・企画を考えるための「道具」

ひらめきに頼らず、アイデアを生み出し企画をつくりあげていくためのさまざまな「道具」の存在を学ぶ。個人やグループで実際に「道具」を使い、自業務で活用できる状態を目指す。

6月18日(土)
プロジェクトマネジメント

マネジメントに必須の仕事の「型」

プロジェクトの納期と品質を両立させる仕事のしかたを学ぶ。主要なツール・テンプレートの使い方から、時間・コスト管理、リスク対策の立て方など、プロジェクトの成功確率を高める実践力を身につける。

6月28日(火)
プロジェクトリーダーによる講演会

体験談からのマインド醸成

コンテンツ業界で活躍するプロジェクトリーダーを招き、成功体験・失敗談を聴くことでリーダーとしてのマインドを醸成する。最後にグループでディスカッションを行い、学びを吸収する。

7月9日(土)
リーダーシップ

周囲を巻き込む技術

シミュレーションを通して現状の自身のリーダーシップを確認すると同時に、現場で要求されるリーダーとしての具体的な行動を理解する。また、ストーリーを語る実習から、周囲への影響力発揮・本質的な巻き込み力の向上を目指す。

プロジェクトリーダー育成コース 講師

■ 各分野のプロフェッショナルが、経験に基づく実践プログラムを提供

発想法

株式会社博報堂
加藤 昌治 氏

1994年博報堂入社。新商品発売・新事業開始などのマーケティングPR領域と、M&A・事業統合などのコーポレートPR領域の戦略・企画立案、実施を担当。PR協会主催の「PRアワード」でグランプリを受賞するなど多数の受賞歴を持つ。

主な著書に『考具』(阪急コミュニケーションズ)、『アイデア会議』(大和書房)、『アイデアパーソン入門』(講談社)、『企画のプロが教える「アイデア講義」の実況中継』(三マーク出版)、『発想法の使い方』(日経文庫)等。



リーダーシップ

株式会社ウィル・シード
フェロー 吉沢 昇司 氏

早稲田大学商学部卒業後、ベネッセコーポレーション、ソフトバンクフォーラムにて一貫してマーケティングを担当。仕事の傍ら、約10年にわたり、大学生を対象に就職指導・入社前研修の企画・運営・講師を務める。

2002年ウィル・シードに入社。「学習する組織」の実現をライフテーマとし、ビジョン浸透、組織変革、組織学習能力の向上等をテーマとしたコンサルティング活動を展開している。

- 日本アクションラーニング協会認定アクションラーニングコーチ
- 組織学習コミュニティ・ジャパン(SoL)会員



プロジェクトマネジメント

アイシンク株式会社
代表取締役社長 伊藤 健太郎 氏

九州大学大学院(機械工学専攻)を卒業後、NKK(日本鋼管株式会社)にて船用PCエンジンの製造・環境プラントの国内・海外プロジェクトに従事。

2000年5月アイシンク株式会社創立、プロジェクトマネジメント研修及びコンサルティングを実施。

プロジェクトマネジメント学会や防衛省、学校などで講演を多数実施。日経コンピュータで「プロジェクト入門」を連載。著書に「成功するプロジェクトマネジメント」(中央経済社)、「なぜプロジェクトは失敗するのか」「なぜプロマネはチームを壊すのか」(日経BP社)等。



プレゼンテーション

日本マイクロソフト株式会社
エバンジェリスト(業務執行役員) 西脇 資哲 氏

1996年から日本オラクルにてプロダクトマーケティングおよびエバンジェリスト(※1)を13年歴任。現在は日本マイクロソフトにて移籍して現職。IT業界屈指のカリスマプレゼンター/デモンストレーター。

講演や執筆活動も行い、IT企業だけでなく、製造業・金融業・官公庁でのプレゼンテーション講座を幅広く手掛ける。

また、文部科学省より指定を受けたSSH(※2)や大学での講座をはじめ小学校や中学校でのプレゼンテーション授業を実施している。

※1) わかりやすく製品やサービス、技術を紹介する職種 ※2) スーパーサイエンスハイスクール



■ 受講企業

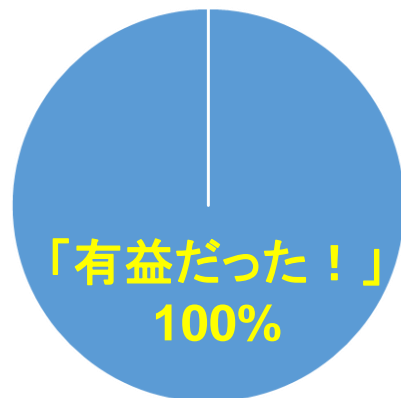
- アニプレックス
- oricon ME
- サンリオ
- 日本アニメーション
- フィールズ
- フジテレビジョン
- ポケモン
- よしもと・クリエイティブエージェンシー
- ワーナーミュージック・ジャパン



第1期 受講結果

■ 受講後の感想

Q1. プログラムは有益でしたか？



Q2. 本コースを他者に薦めたいですか？



■ 受講後の変化

- **学んだ内容を社内の若手社員に展開**していきたいと思い、毎月1回勉強会を開くことにした。
- プロジェクトマネジメントは業務を遂行する上でとても大事なスキルだと思い、**PMP*の資格を取ることを決意**して勉強を始めた。
*Project Management Professional、プロジェクトマネジメントに関する国際資格
- いままで自分の仕事にしか興味がなかったが、メンバーが担当しているアニメを見たり、アーティストのイベントに参加したりすることで**視野が広がった**。

■ 受講者の声

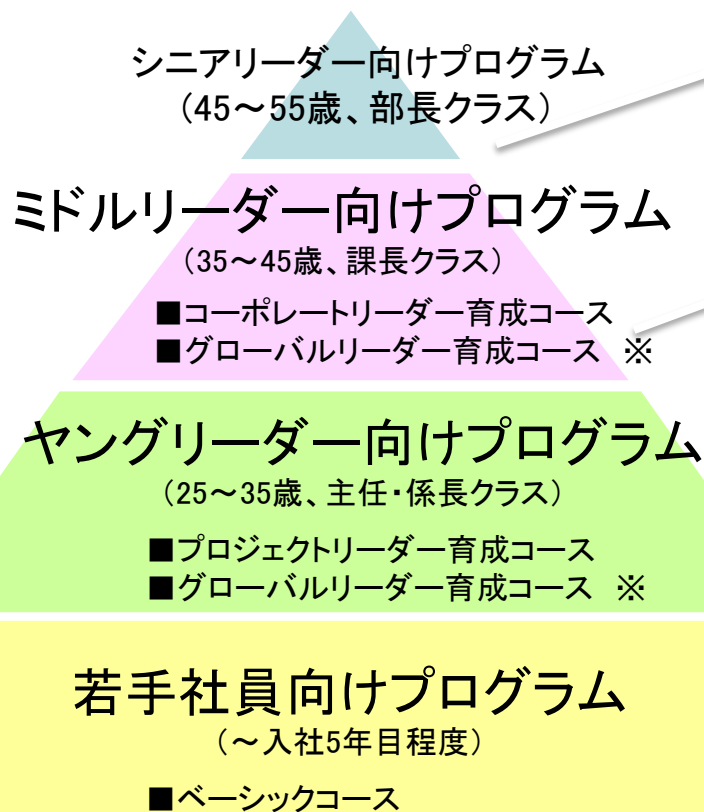
- クリエイティブな仕事に必要な事を分かっているようで分かっていなかったと気がついた。業界的に何となく仕事が進む特徴がある中、研修も少ない業界なので、この機会に**知っておくと差がつく**と思う。
- 教わるのは、やり方ではなく、考え方。
だからこそ、**自分のビジネスに必ず応用できる**。
- プロジェクトリーダーとしてのビジネススキル、メンタルスキルを**同年代のコンテンツ業界の仲間**とともに熱く学びたい人は是非参加ください！

VIPOアカデミー 実施計画案(2016年-2017年)

	2016年												2017年					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
シニア リーダー 向け																		
ミドル リーダー 向け	<p>コーポレートリーダー育成コース</p> <p>第3期 (2016年1月)</p> <p>第4期 (2016年6月)</p> <p>第5期 (2016年10月)</p> <p>第6期 (2017年3月)</p> <p>グローバルリーダー第2期 (2016年7月)</p> <p>グローバルリーダー第3期 (2016年11月)</p>																	
ヤング リーダー 向け	<p>プロジェクトリーダー育成コース</p> <p>第1期 (2016年2月)</p> <p>第2期 (2016年3月)</p> <p>第3期 (2016年10月)</p> <p>第4期 (2017年1月)</p> <p>第5期 (2017年4月)</p>																	
若手社員 向け	<p>ベーシックコース</p> <p>第1期 (2016年1月)</p> <p>第2期 (2016年6月)</p> <p>第3期 (2016年10月)</p> <p>第4期 (2017年1月)</p> <p>第5期 (2017年4月)</p>																	

VIPOアカデミー 階層別シリーズ

若手社員からシニアリーダーまで、
コンテンツ業界の全階層のリーダー育成を推進していきます。



次代を担う経営者として、要諦となる経営力を養成する実践型プログラム。 ※検討中

今後のコンテンツ業界をけん引するミドルリーダーが、企業の成長・発展に寄与する経営幹部人材へと進化していくためのきっかけの場。
女性リーダー向けプログラムなども検討中。

プロジェクトの現場で活躍する方が、次のステージに向けてスキルアップするためのトレーニングの場。
仕事のクオリティとスピードを両立させ、周囲を巻き込んでプロジェクトを成功に導くプロジェクトリーダーを育成する。

コンテンツ業界の若手社員が、各ジャンルの最新の業界動向・展望と事例を学び、ジャンルを越えたコンテンツビジネスを展開できる人材へと進化していくためのきっかけを提供する。

※同一コース

お申し込みは以下のページから

<https://questant.jp/q/vipoacademy>

申込締切：2016年4月15日（金）

特定非営利活動法人 映像産業振興機構（VIPO）
VIPOアカデミー事務局

担当：白石、中嶋

〒104-0045

東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル2F

TEL：03-3543-7531

MAIL：academy@vipo.or.jp

URL：<http://www.vipo.or.jp/>